

函館市新規就農ガイドブック

～ 函館で農業を始めたいあなたへ ～

令和3年10月

函館市農林水産部農務課

函館で新規就農を目指す方へ

農業を始めようと考えている人が抱える、「誰に相談したらいいのか」「何を栽培したらいいのか」「農地はどこで手に入れられるのか」「どこで技術を学べるのか」「どんな手続きがあるのか」など、こうした疑問に答えるべく、函館市で農業を始める際に必要な情報をまとめました。

「農業を始めたい!」という方の気持ちに、少しでも応えられれば幸いです。函館で農業をやりたい。そんなあなたからのご相談をお待ちしています。

農業を営むということ

農業は、自然と向き合う職業です。雨の日も風の日も、炎天下の日も極寒の日も作業をしなければならないことがあります。時期によっては、朝は早くから夜は遅くまで作業をすることもあるでしょう。一方で、四季の変化を感じ取りながら、自然の中で伸び伸び働くことができる職業とも言えます。

また、農業経営者であれば自分の都合の良い時間で作業計画を立てることもできます。

ただし、自分一人で農業をすることは困難です。家族や地域の人との協力がなければ、農業を仕事として続けていくことは難しいでしょう。

独立して就農する場合、農業技術を習得することはもちろん、農業機械や農地、住居など、様々なものを準備する必要があります。就農への道のりは遠いと思う人もいられるかもしれません。しかし、これまでに新規就農した先輩、農業技術の習得をサポートしてくれるベテラン農家、そして多様な相談にのってくれる市、農業委員会、JA、農業改良普及センターなど、就農を支える人はたくさんいることも事実です。

農業に興味がある。農業をやってみたい!という気持ちがあるのなら、きっと道は開けるでしょう。

相談窓口

函館市農林水産部農務課

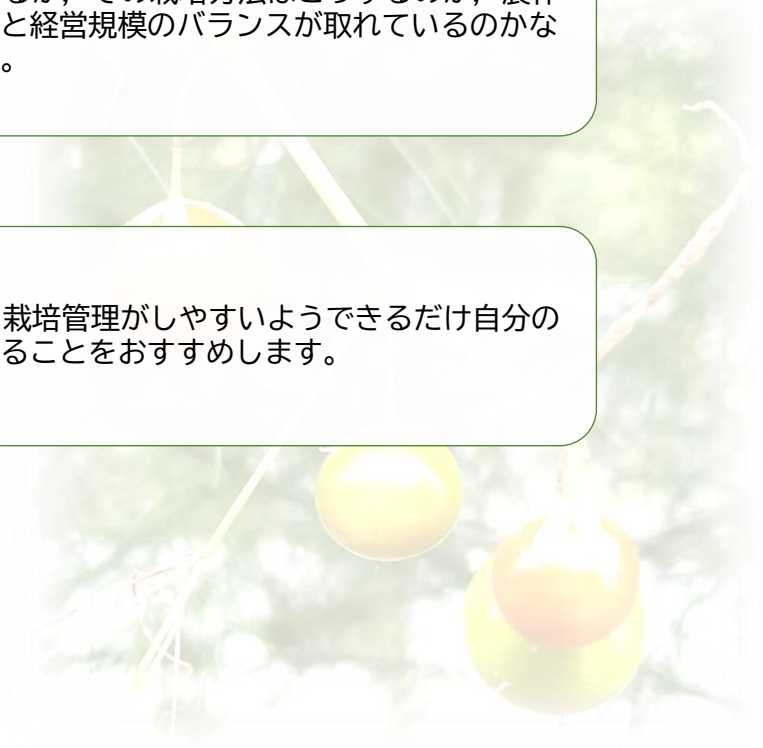
TEL : 0138-21-3342

E-mail : noumuka@city.hakodate.hokkaido.jp

就農相談のほか、農地の取得をはじめ、就農に必要な各種施策についてもご相談ください。また、新規就農後においても、各種課題に対応できるよう、市やJA、農業改良普及センターなどで構成するサポートチームが、あなたを応援していきます。

就農までのプロセス

就農までの一般的な流れについてご紹介します。(一例)



青年等就農計画 の作成

- 生産計画，販売計画，資金計画を明確にしましょう。

就農の準備

- 農地の確保や経営資金の調達，機械等設備を準備しましょう。

農地の取得

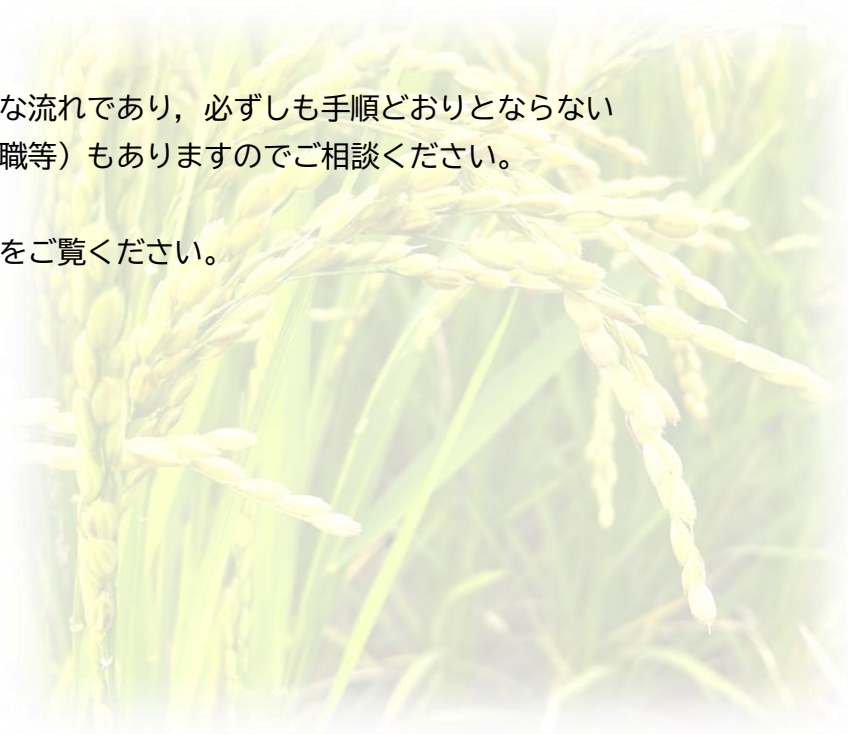
- 農業委員会で農地取得（貸借）手続きをして，許可を受けましょう。
※ 農地の取得には様々なパターンがありますので，事前に農業委員会との十分な相談をされることをおすすめします。

就農(独立)

- 農家として，また，経営者としての生活が始まります。

※ 上記の手順は，あくまで一般的な流れであり，必ずしも手順どおりとならない場合（農地所有適格法人等への就職等）もありますのでご相談ください。

※ 各種支援制度については，別紙をご覧ください。



函館市の農業

○ 概要

函館において、農業は重要な役割を担っており、基幹作物である馬鈴薯、人参、白菜などの生鮮野菜のほか、函館の気候や古くからの知見と技術を活かした越冬大根や越冬キャベツなどの地域型の作物や収益性の高い長ネギ、さらには首都圏等の高級スーパーやホテル、飲食店との継続的な取引を通じ、ブランド化に成功したグリーン・アスパラガスが生産されるなど、将来を見据えた差別化による産地間競争力の向上を視野にいたした経営戦略を持つ農業経営体が増えてきています。

また、畜産業については、酪農、肉牛、養豚を合わせて約20の経営体があるところですがいずれも現在は減少傾向にあります。

○ 農地面積

本市農業者の市内における耕作面積は、約1,734ha（うち、田：143.5ha／畑：1,590.7ha）あります。（令和2年1月1日現在）

このうち、農業振興地域は9,973.5haで、約16%にあたる1,601haを農業のために利用していくべき土地である農用地区域に指定しています。

○ 農家戸数

本市における農家戸数は約450戸あり、その内、約30%が専業農家、残りが兼業農家となっています。

○ 経営形態

経営形態としては、全体の約85%が馬鈴薯や人参などの野菜作を営んでおり、次いで野菜作と水稲作の複合経営が約10%、畜産が約3%、水稲専業が約2%という割合になっています。

○ 年代構成

経営主の年代構成としては、60代以上が全体の約85%を占めています。

一方、49歳以下が全体の約6%と少ないことから、この青壮年代の新規就農者が求められています。

○ 主な農作物

- ・ 馬鈴薯

(播種：4月下旬～5月中旬，圃場管理：7月上旬～8月上旬，収穫：9月下旬～10月中旬)

メークイン，男爵，インカのめざめ，キタアカリなどをはじめ数十種類を超える様々な品種が生産されており，函館の基幹作物の1つとなっています。

- ・ 大 根

(播種：3月下旬，圃場管理：3月下旬～4月下旬，収穫：6月上旬～中旬)

雪の下で自然冷蔵させることで甘く美味となる越冬大根（雪の下大根）も生産されています。

- ・ 人 参

(播種：4月下旬，圃場管理：5月下旬，収穫：7月中旬)

独特のあっさりとした甘みあり，函館の基幹作物の1つとなっています。

- ・ 白 菜

(播種：6月中旬，圃場管理：6月中旬～9月上旬，収穫：9月中旬～下旬)

収穫期が函館ならではの冷涼期にあたり甘みが増しています。

- ・ キャベツ

(播種：5月中旬，圃場管理：5月中旬～8月上旬，収穫：8月中旬～下旬)

雪の下で自然冷蔵させることで甘みが増す越冬キャベツも生産されています。

- ・ 長ネギ

(播種：3月上旬，圃場管理：3月上旬～8月中旬，収穫：8月中旬～下旬)

太くて柔らかく，風味が豊かです。

- ・ 軟白ネギ

(播種：3月上旬，圃場管理：3月上旬～8月上旬，収穫：9月上旬～中旬)

白根部分が多く，独特の柔らかさと甘さがあり，特に鍋料理の具材として絶品です。

- ・ カボチャ

(播種：6月上旬，圃場管理：6月中旬～7月中旬，収穫：9月下旬)

とても甘く，また，炊いたものはホクホク感が強いです。

- **アスパラガス**

(苗準備：3月下旬，圃場管理：3月下旬～9月上旬，収穫：翌年以降4月上旬～5月中旬，翌年以降6月下旬～9月中旬)

※立茎栽培の場合

甘みが強くて柔らかく，首都圏等の高級スーパーなどで長く取引がなされ，ブランド化されたものも生産されています。

- **酒造好適米**

(播種：4月中旬～下旬，圃場管理：3月下旬～8月中旬，収穫：9月中旬～下旬)

本市で栽培されている酒造好適米「吟風」は，道内や関西や東北，道内から継続的な需要があります。

また，令和3年度には市内に酒蔵が完成予定となっており，函館産の酒造好適米の需要拡大が期待されることから生産者が求められています。

- **醸造用ぶどう**

(苗準備：4月下旬，圃場管理：4月下旬～12月上旬，収穫：主に植付後，数年後の9月下旬～10月中旬)

約300年の歴史を有する世界的に有名な老舗ワイナリーが，クオリティの高い醸造用ぶどうの栽培に適しているとして進出されたことに伴い，市として指針を定めワインの街「はこだて」を目指していることから，更なるワイナリー進出や指針に沿った意欲的な醸造用ぶどうの生産者が求められています。



主要農作物作付面積および収穫量

(単位：ha・t)

区 分	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年	
	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量
水 稲	81	377	78	291	78	361	79	273	80	276
豆 類	11	27	9	17	7	20	10	18	12	28
小 豆	8	21	7	14	5	14	5	9	5	10
大 豆	3	6	2	3	2	6	5	9	7	18
野菜類	331.5	12,903	324.8	12,671	320.0	11,583	300.5	11,356	301.1	10,996
大根	81.9	3,705	84.1	3,825	76.7	3,168	76.7	3,453	71.3	3,210
人参	147.8	4,585	138.6	4,238	147.8	4,548	128.2	3,849	131.2	3,939
キャベツ	50.1	3,103	49.8	3,083	46.5	2,615	44.0	2,617	43.1	2,393
白菜	11.2	560	11.6	580	10.0	450	8.9	445	7.7	385
かぶ	6.7	233	6.9	243	6.2	188	6.6	231	7.1	249
カボチャ	12.0	220	11.2	204	14.0	157	13.1	250	16.7	294
ねぎ	11.0	385	10.7	375	10.1	354	11.2	392	11.5	403
スイートコーン	6.2	68	7.5	83	7.4	86	6.8	75	6.4	71
その他	4.6	44	4.4	40	1.3	17	5.0	44	6.1	52
馬鈴薯	447	12,400	435	12,000	420	9,822	400	10,500	380	11,000
飼料用作物	334	13,301	322	13,071	330	12,639	322	13,215	339	13,704
牧 草	292	10,811	266	9,655	271	9,295	267	9,788	280	9,828
青刈りとうもろこし	42	2,490	56	3,416	59	3,344	55	3,427	59	3,876

資料：函館市農林水産部農務課調（主要農協等からの聞き取りによる概値）

家畜飼養農家戸数および頭数

(単位：戸・頭)

	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年	
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数
乳用牛	11	463	8	471	8	476	8	450	8	453
肉用牛	13	201	14	209	14	272	13	242	13	239
豚	2	374	1	324	2	326	2	889	2	180

資料：函館市農林水産部農務課調（主要農協等からの聞き取りによる概値）

